

秋葉原UDX
神田やっちゃんまつり
出店・プログラム参加者向け企画書
(第4稿)

第0回イベント 2009年8月8日
第1回 イベント 2009年10月31日

2009年7月

「やっちゃん祭り」実行委員会
(構成・NPO法人大江戸野菜研究会、UDXオープンカレッジ、他)

はじめに

食は、我々が生きていく上で不可欠な要因であるとともに、我々の生活を豊かにする文化的および経済的視点からも重要な位置を占めることになっています。食の学問や技術、産業は、人類の命と健康を守るという役割を担う戦略産業であるだけでなく、食と農で110兆円、就業人口1300万人、更に関連分野を含むと食を担う産業の市場規模は大きなものがあります。

この我々にとって重要な食が、現在、多方面にわたり大きな課題を抱えています。国際的対応を迫られる食糧問題、環境問題、エネルギー問題と国内自給率など、食の安全安心対応への期待とその科学的根拠や課題解決策の必要性、食の生活スタイルの変化や食に関連する制度や施策の改革、食育等の国民普及プランの必要性など多岐にわたります。

そうした食に関する課題解決を都市問題、環境問題、コミュニティ育成、IT化などのシーズとの連動、ソリューションとの連動を持つことにより、更なるイノベーションを生み出す原動力としてプロトタイプの事業を創造する試みを始めました。それが新たな農地の農業技術の創造です。屋上緑化と菜園、新照明技術による植物プラントや屋内菜園、IT技術や空間知能化によるデジタルファーム、学校教育ファームと食育プログラム、家庭菜園コミュニティの形成など異分野の科学や技術、ビジネスのコラボレーションによる「ネオ・ファーム」構想です。

ネオファーム「都市特殊農地」とは・・・

これまで農業とは土地利用上の農地として定められた土地で生産されたものを流通することを指しました。新たな都市型農業と都市の特殊農地として土地利用上、農地ではないビルの屋上や屋内、公開空地や公園、都市の緑地などの人工地盤での生産、宅地などのベランダや庭での生産、農地以外での植物工場やプラントなどの都市部の農地以外の農地を都市特殊農地と呼びます。

特に都市部のヒートアイランド現象防止やCO₂削減、都市環境の整備などで活用される屋上緑化や校庭緑化などの新たな振興策として緑地スペースでの農作物生産とその活用モデルが都市部の緑化と食の様々な問題解決、新たなコミュニティの育成や教育、都市と農村の交流の場として期待されています。

また、屋上緑化など都市緑化と生産緑地化などとの連動で不動産の価値の向上や維持管理費の軽減、市民交流などによる集客やプロモーションのほか、テナント対策やCSRなどにも結びつけることができます。

農用地想定としてはオフィスや商業用の不動産や工場などの屋上や緑地スペース、学校などの屋上や校庭、教育施設内、園芸療法やリハビリテーションを兼ねた病院の屋上や緑地スペースなどとその活用プログラムとの連動が求められています。

「やっチャ場」とは・・・

「やっチャ場」の「やっチャ」とは競(せ)りのかけ声で、東京では青物（青果）市場のことを言います。

東京では秋葉原駅前にこのやっチャ場、つまり神田青果市場がありましたが、現在は太田市場に移転しました。やっチャ場の後は、再開発により、クロスフィールド、UDXという近代的なビルとなっています。現代のやっチャ場は様々な分野が交流（クロス）先端的な知（ナレッジ）が集積することによるイノベーションが生れる新たな名所となりました。

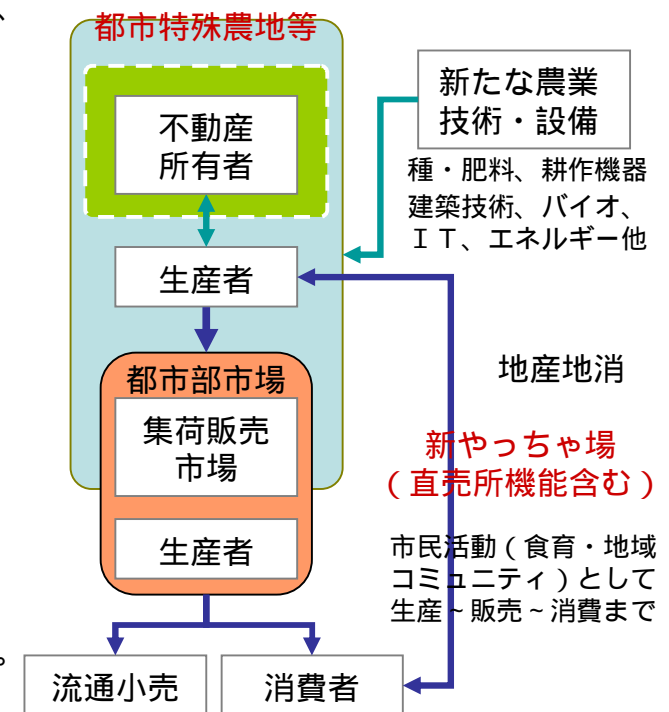
この場所で新たな知により生まれる農業と都市のコラボレーションを象徴する屋上や屋内など人工地盤での生産緑地、市民農園農などでの農業生産物をテーマとした現代のやっチャ場を再現します。生産者と流通、消費者の交流の場であり、屋上などの特殊緑化や自然エネルギー、バイオテクノロジー、IT技術や新たなビジネスモデルなど現代の都市型特殊農業の英知の交流の機会でもあります。

新たな「やっチャ場」では・・・

都市の特殊農地等の技術向上や普及啓発、また屋上菜園や家庭菜園、市民農園などで生産された農作物や加工品の販売市場、交換市場としての直売諸機能を我々は新たな「やっチャ場」として復活させます。

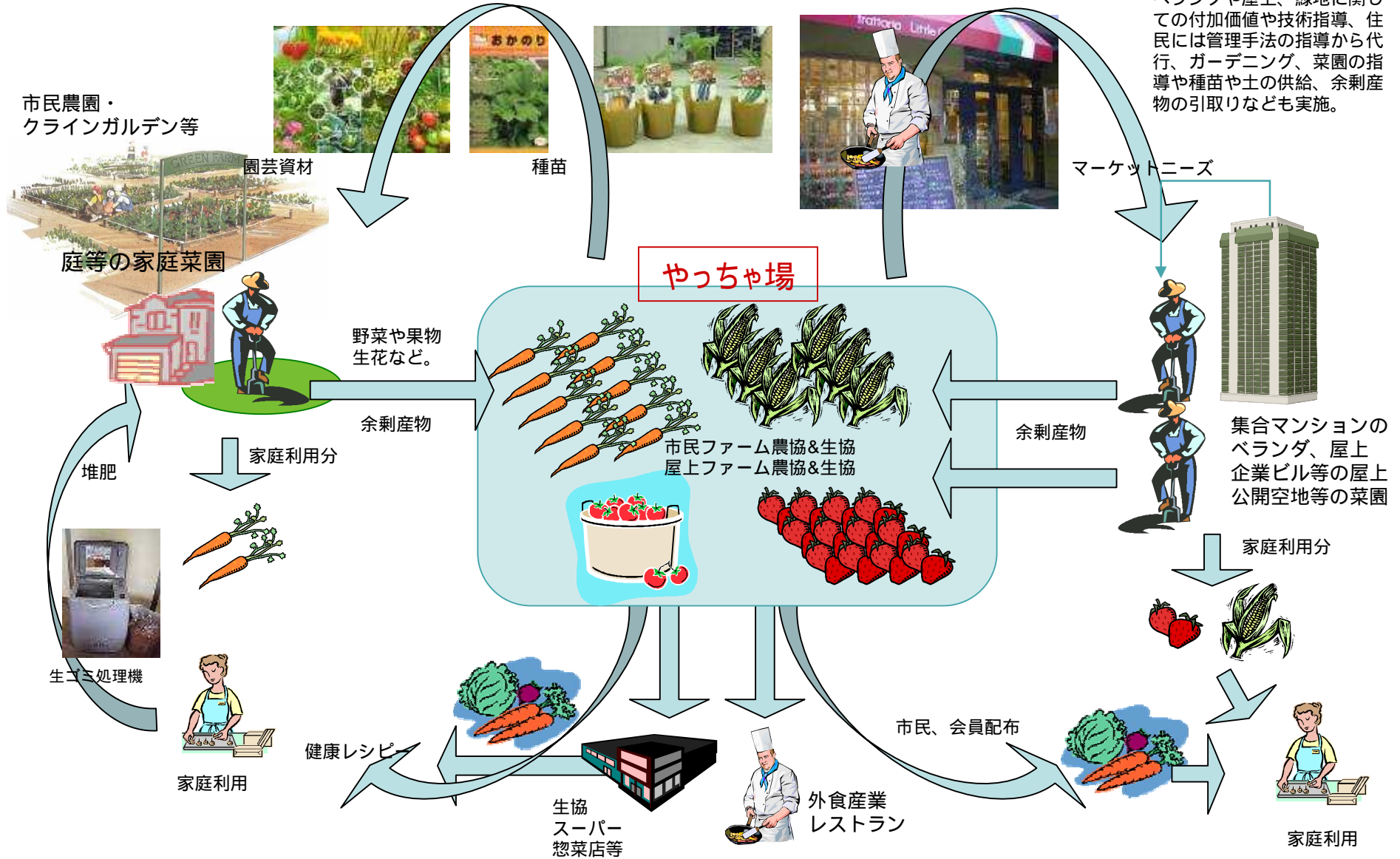
家庭でもベランダ菜園などが普及し、生活者が生産したものを広く地域の交流などを目的として流通の機会を作ることが求められています。従来のフリーマーケット同様、市民意識がリサイクルや触れ合いを目的としたマーケットが形成されたように、都市部で趣味や環境緑化目的、安全安心や食料自給率向上、食育やフードマイレージ、クラインガルテンなどをコンセプトとした農作物生産の新たなマーケット創造を行うことを新やっチャ場の目的とします。

学校教育などにおいても校庭や屋上で子供たちが生産したものを販売まで子供たちの手で携わることによりその生産物の価値を理解できるようになります。こうした活動の場と機会を全国に拡大していくことを行ってまいります。



基本的な考え方（地域の住民生産者ネットワークの形成）

スカイファームプロジェクト(ICIC)



地域の住民が屋上や庭で収穫した野菜なども直売所に流す新たな流通システムの開拓

「神田やっちゃ場まつり」とは・・・

都市の特殊農地や市民農園、家庭菜園での生産物やその加工品などの直売所、または販売代行の機能と様々な情報交換、人的交流、同一の趣味や環境や食に関するこだわりのある方々のコミュニティ形成などを目的とした収穫祭になります。各地域の四季おりおりの生産物の収穫時期に合わせて開催をいたします。

農作物の流通以外には関連技術や製品、サービスの紹介や展示即売（種苗や土地、農耕機具、屋上緑化設備や機器、自然エネルギー設備やITなどの管理設備）、技術などのセミナーやワークショップのほか、品評会、コンテスト、生産物を使った料理教室やレストラン、都市の特殊農地としての不動産情報と生産者とのマッチング、生産者と料理人（フードサービス産業）などとのマッチングなど幅広い活動を含みます。教育機関などでの生産物のコンテストや子供たちによる販売実演は食育の新しいプログラムとして期待されます。

また、食と健康などの観点より、ドクターズキッチンセミナーや教室、キャラクター弁当の料理教室など様々な演出や生産物の価値向上企画を計画します。第一回開催を10月31日（土）とし、そのキックオフのための第0回イベントを下記の通り開催いたします。

参加は個人でも市民団体やNPO、企業なども可能とします。学校菜園の単位での学校別出店、CSRで屋上緑化や市民開放しているビルなどでは、ビル名や会社名別の出店での地域やビル名、会社名の生産地表示(トレーサビリティ)による収穫物の提供などを行ってまいります。

こうした活動を通じて都市の緑化と生産緑地化による活動の輪を広げていきます。



プログラム（予定）

《プログラム1》展示・販売

生産物・加工物展示販売、関連商品展示販売、情報コーナー（農地情報、生育情報、製品情報他）、相談コーナー

《プログラム2》レストラン

収穫レストラン(地産地消、出店野菜のお料理、自家菜園レストラン競演、等)

《プログラム3》ワークショップ

ワークショップ、セミナー（家庭菜園教室、料理教室、加工教室、農業教室、食育、環境教室、キャラ弁当教室、他）

《プログラム4》交流会

交流会・懇親会、その他

《プログラム5》出店説明会

10月31日 第一回やっちゃ場まつり出店説明会、記者発表会、キックオフミーティング

《プログラム1》 展示・販売

市民農園、屋上・ベランダ菜園、家庭菜園による収穫農作物直売所(フリーマーケット)と子供たちによる学校教育菜園の収穫物等の販売体験(就労体験)

市民農園や家庭菜園の直売所企画となります。これまで市民農園法などでは販売を禁止されていましたが、法律改正により解禁となりました。また家庭で環境対策や趣味などでの菜園、企業の屋上などでの菜園の生産物の流通や、品評、情報交換の機会はありませんでした。神田やっちゃ場まつりでは、農作物のアウトレット、フリーマーケットとして市民のコミュニティ・イベントとしての企画を野菜フリーマーケットとして行います。園芸用品・農耕具などのリサイクル用品も含めた府マーケットが可能です。展示販売物は、農作物、花き、加工食品などと菜園に必要な肥料、農機具などの展示や体験、販売などを行います。子供たちには学校などで収穫した農作物の販売体験を通じて就労経験の学習をしてもらいます。菜園実施中の活動団体や不動産、利用可能菜園の情報コーナーも設置します。

《プログラム2》 レストラン

収穫レストラン

収穫レストランとして東京都で採れた農産物の地産地消のお料理、やっちゃ場に出店している現物野菜のお料理を食べることのできるレストランや屋上などの自家菜園や専用菜園を持つ都内等のレストランの出張競演等を企画します。家庭菜園などで採れたお野菜を持参いただくとプロの料理人が、ミニ料理教室付きで皆さんのお野菜をすばらしいお料理にして召上がっていただける企画も致します。当日はお野菜を中心とした健康メニュー、及びドクターズキッチンメニューをご提供します。

《プログラム3》 ワークショップ

各種ワークショップとしてのネオファーム・オープンカレッジ

神田やっちゃ場まつりでは、「農業」「食」「環境」「都市景観」「緑化」「ライフスタイル」「健康」などの観点からベランダ菜園や屋上菜園、市民農園などを考え、そのための各種ワークショップを開催します。各テーマの先端的な活動や技術を持つ講師陣による市民講座的な「オープン・ワークショップ」や子供たちを対象とした「ジュニア・ワークショップ」、こうした技術研究や事業化を考える職業、企業向けの「プロフェッショナル・ワークショップ」と異業種による取組とビジネスや産業創造を考える「イノベーション・ワークショップ」などをネオファームオープンカレッジとして開催いたします。

《プログラム4》 交流会

交流会と懇親会

活動する個人や団体の方々の交流を目的とした交流会を開催します。また、開催終了後には更なる親睦のための懇親会も実施します。

第0回神田「やっちゃんまつり」実施概要（予定）

第0回 神田「やっちゃんまつり」実施概要（予定）

第一回以降のやっちゃんまつりの本格開催のためのリハーサル・キックオフイベントとして実施し、今後、定着に向けての様々な企画を行います。

タイトル : 第0回 神田やっちゃんまつり

場所 : 秋葉原クロスフィールド・UDXビル4階（先端ナレッジフィールド・UDXマルチスペース《東京フードシアター5+1》、他）
（JR線 秋葉原駅電気街口徒歩30秒 日比谷線秋葉原駅 地下鉄銀座線「末広町」駅より徒歩3分）
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 TEL：03-5297-8300, FAX：03-5297-8203

日時 : 平成21年8月8日（土）（八百屋の日） 11時～17時（懇親会 18時～20時）

主催 : 神田やっちゃんまつり実行委員会（委員会構成団体）、NPO法人大江戸野菜研究会、他

共催 : UDXオープンカレッジ事務局

協力 : NTT都市開発株式会社 / 鹿島建設株式会社 / ダイビル株式会社 / 株式会社クロスフィールドマネジメント / NPO法人秋葉原観光推進協会 /

後援 : 千代田区 / 農林水産省 / 他

協賛 : （出店企業・広告掲載等）食品メーカー / 電力・ガス会社 / 不動産会社 / 建設会社 / 設備会社 /

事務局 : NPO法人大江戸野菜研究会、株式会社新産業文化創出研究所、

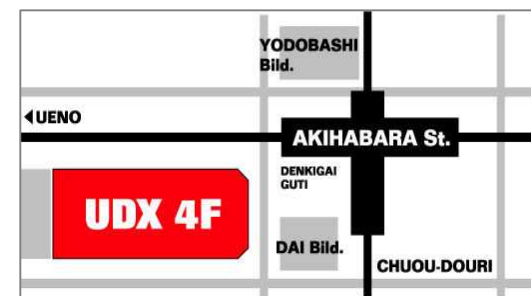
来場者像 : 農業や菜園等生産に関心のあるかた、一般消費者、B to B関係者、関連企業等

来場者数 : 1,000名

入場料 : 無料（プログラム4の懇親会は参加有料 4,000円）

出展者数 : 50店（個人・学校・団体・公的機関・企業）

出店料 : 無料（第0回のみ）



第0回神田「やっちゃ場まつり」プログラム内容（予定）

第0回 神田やっちゃ場まつりプログラム・出店内容（予定）

《プログラム1》 展示・販売

スケジュール	搬入・施工準備	8時～11時	開催時間	11時～17時	撤去・搬出	17時～18時30分
展示出店内容 (フリーマーケット)	屋上菜園紹介 行政等支援紹介	市民農園紹介 生産物紹介	菜園・園芸関連用品 菜園付き住宅紹介		工事施工関係紹介 相談コーナー	
販売出店内容	家庭菜園生産物 加工食品 作業着、道具	屋上等ビル菜園生産物 園芸用品・農耕機具 書籍、ビデオ	市民農園生産物 土、堆肥等 その他		その他東京都内生産物 種苗	
子供やっちゃ場 その他	セリ体験	八百屋さん販売体験				

《プログラム2》 レストラン

スケジュール	搬入・施工準備	8時～11時	開催時間	11時～17時	撤去・搬出	17時～18時30分
事業内容	持参収穫物の調理代行サービス		オーガニック収穫レストラン&カフェ		自家菜園レストラン	

《プログラム3》 ワークショップ

スケジュール	開催時間	11時～17時	教室	2部屋	厨房4ブース	定員	各20～30名
ジュニア・ワークショップ	農業教室	家庭菜園教室	青果市場教室	八百屋教室	環境農業	食育	
オープン・ワークショップ	家庭菜園教室	土の教室	屋上菜園入門	種と苗	料理教室	健康メニュー	
プロフェッショナル・ワークショップ	ビルの緑化	特殊緑化の環境効果	屋上菜園事業入門	デジタル管理技術			
イノベーション・ワークショップ	不動産の付加価値化	屋上管理技術	スカイファーム	デザイナー菜園			
その他	デジタルやっちゃ場	ネット八百屋					

《プログラム4》 交流会

スケジュール	交流会	15時～17時	懇親会	18時30分～20時30分
参加費	交流会	無料	懇親会	4000円

《プログラム5》 出店説明会

スケジュール	第一回出店説明会・記者発表会	15時～16時	キックオフミーティ
--------	----------------	---------	-----------



第0回 神田やっちゃん場まつり出店、協賛概要

【出店(展)者参加方法】

申込み締切日 2009年8月3日(月)

プログラム1

(1).市民生産者出店ブース(市民参加)	展示販売ブース	1区画(900×900mmテーブル)	1,000円
(2).企業生産者・関連商品出店ブース(法人参加)		1区画(900×900mmテーブル)	10,000円
(販売展示ブース、パネルブース含む)			

プログラム2

(1).レストラン参加	(調理有資格者に限る)	1厨房区画	60,000円
(2).食材協賛			

プログラム3

(1)セミナー、ワークショップ、プレゼンテーション		1枠(60分) 30名教室	20,000円
(主催者枠除く)			

プログラム4

(1)交流会参加費			無料
(2)懇親会参加費			4,000円

その他

協賛、調査、広告			別紙
----------	--	--	----

第0回はプログラム1~3の出展料、参加費とも全て無料

【来場(展)者参加方法】

来場 申込みの必要はありません。当日、どなたでも申込みなしに自由にご参加できます。

各ワークショップ参加 当日、定員になり次第、締め切ります。事前、参加申込みいただきました方を優先します。

駐車場 100円/12分 (高さ制限2.4m)最大 3000円/1日

出店・協賛申込み方法

【出店(展)者 申込み方法】

FAX: 03-5297-8203 e-mail : info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>
 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 新産業文化創出研究所内 神田やっちゃん場まつり実行委員会
 e-mail でお申込の際は、下記の申込内容を全てご記入の上、実行委員会事務局まで送信、または郵送してください。

出店参加 内容(数)	プログラムNo. 1販売()コマ 1展示()コマ 2()ブース 3()枠 4懇親会 (にレ で ()に数を記載してください・複数選択可)					
出展者名	個人企業団体名	業種または活動内容			出展者ホームページ	
フリガナ						
申込担当者氏名	必須	出店団体代表者氏名	緊急連絡先TEL 必須 (参加当日に連絡が付く番号)		E-mail	
フリガナ 氏名						
住所	自宅	〒			TEL	- -
必須	会社				FAX	- -
会社名/ 団体名	所属/ 部署		役職			
当日参加 人数		搬入時間 設営時間	AM	時入 時間	出品展示内容 販売品目(量)	

2009年8月8日分

【お問い合わせ】

新産業文化創出研究所・UDXオープンカレッジ 神田やっちゃん場まつり事務局 担当:温井(ぬくい)
 TEL :03-5297-8200 e-mail :info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>

プログラム1 販売・展示出店者要綱

搬入・設営・撤去・搬出について

搬入設営時間 平成21年8月8日 午前8時～
(一般入場は、午前11時ですので、できるだけそれまでの搬入と設営準備の終了をお願いします。)

撤去・搬出時間 平成21年8月8日 午後17時～21時まで

搬入搬出路 大型展示物は専用の大型カーリフト(エレベーター)(2t 程度まで可能)が1階・は移入口より、地下駐車場よりは搬入リフト(エレベーター)がございます。使用の場合は事前申請が必要ですので事務局までお申込みください。

駐車場利用について

搬入搬出時の利用以外の、車両の駐車等は有料となっております。詳細は <http://www.pmo.co.jp/pnavi/akihabara-udx/>

出店ブースについて

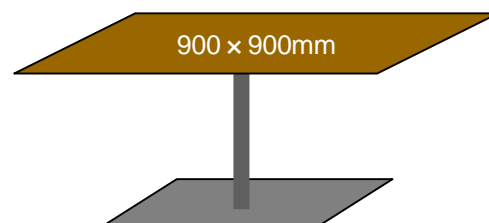
スペース 1区画 (900×900mmテーブル・または類似スペース)

出品物、展示物により 必要 区画数をお知らせください。

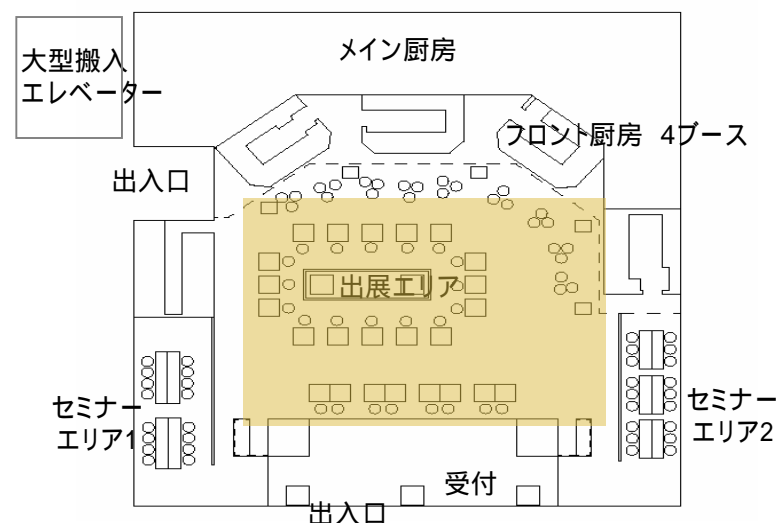
特殊形状もお申込できます。

事務局でご用意できるもの

- ・テーブル 900×900mm (天板色・茶) 高さ720mm
- ・椅子(袖なし)
- ・パネル用 パーテーション(H1800×W900)
- ・電源 100V 及び 200V



会場図面



プログラム2 レストラン出店者要綱

搬入・設営・撤去・搬出について

搬入設営時間 平成21年8月8日 午前8時～ 随時 可能
(大規模な設営装飾の場合、一般入場の午前11時まで終了させてください。)

撤去・搬出時間 随時可能

搬入搬出路 プログラム1と同様

駐車場利用について

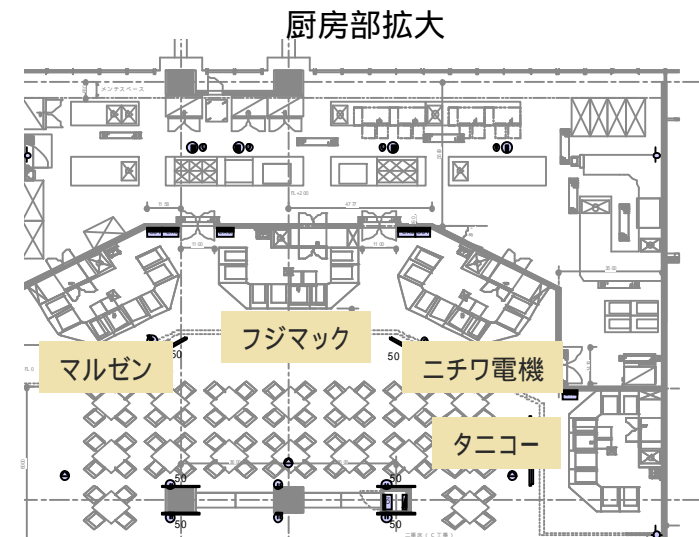
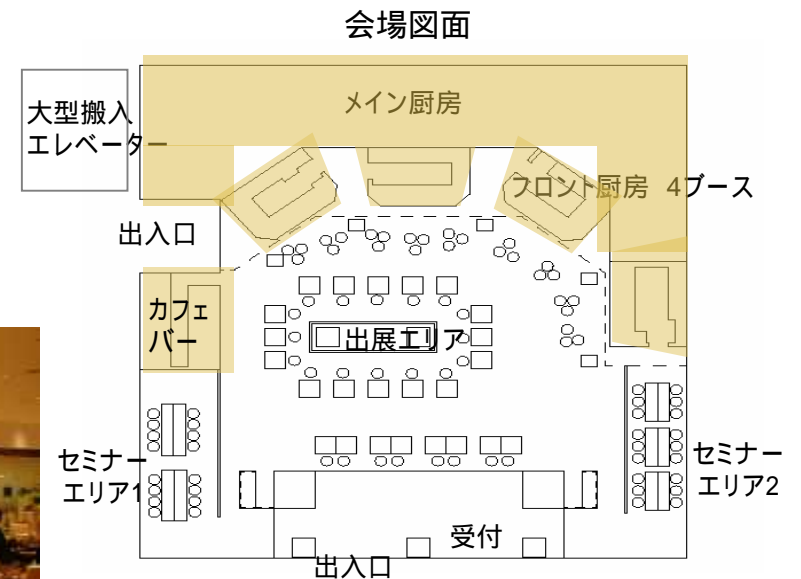
プログラム1と同様

出店厨房について

出店厨房は オープンキッチン 4ブース
カフェバーコーナー 1ブース
仕込・洗浄は、メインキッチンを活用いただけます。

全厨房ともオール電化使用となっております。スチコン・IH・冷蔵庫等フルスペックご用意できます。

食器、調理器具・鍋釜等のご活用は事務局までご連絡お願いいたします。



プログラム3 セミナー・ワークショップ・プレゼンテーション枠 利用者要綱

セミナー・ワークショップ会場

UDXマルチスペースの2ヶ所に会場を設けました。

セミナーエリアA・・・子供対象としたワークショップ会場

定員 各20名～30名程度 (客席は机付きのスクール形式と椅子のみのシアター形式の選択ができます。)

講師 前方部に講演台、マイク、スピーカー、ホワイトボード、PC、プロジェクター等をご用意します。

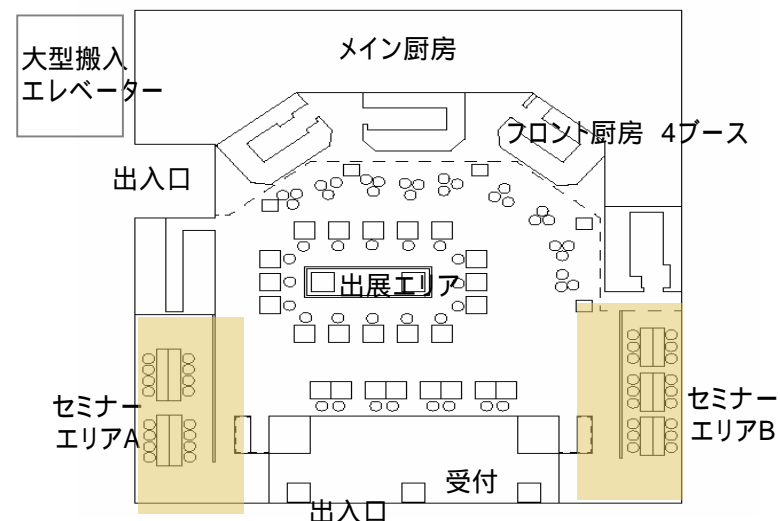
セミナーエリアB・・・一般、または特定業界対象のセミナー ワークショップ、プレゼンテーションエリア

定員 各30名程度 (客席はシアター形式で椅子のみ)

講師 前方部に講演台、マイク、スピーカー、ホワイトボード、PC、プロジェクター等をご用意します。

出展ゾーンとは壁により区分されています。

会場図面



時間割

ワークショップの初回受付は10時30分から実施します。その後、各回とも毎時00分に開始し、毎時50分終了となります。参加者は事前申込みを致しますが、定員に満たない場合は、当日参加も受け付けます。下記のご希望時間の枠をお申込みください。

	11:00 ~ 11:50	12:00 ~ 12:50	13:00 ~ 13:50	14:00 ~ 14:50	15:00 ~ 15:50	16:00 ~ 17:50
A. 子供対象	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6
B. 一般業界対象	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6

交流会

来場者、参加者の交流を促進するための簡単なお食事・お飲み物をご用意して談笑の場を設けます。家庭菜園や市民農園の課題の話題の交換を行ってください。

参加費 無料
時間 平成21年8月8日 15時～17時
申込み 当日、自由に参加できます。

提供飲食物などのご提供、ご協力などを受け付けております。

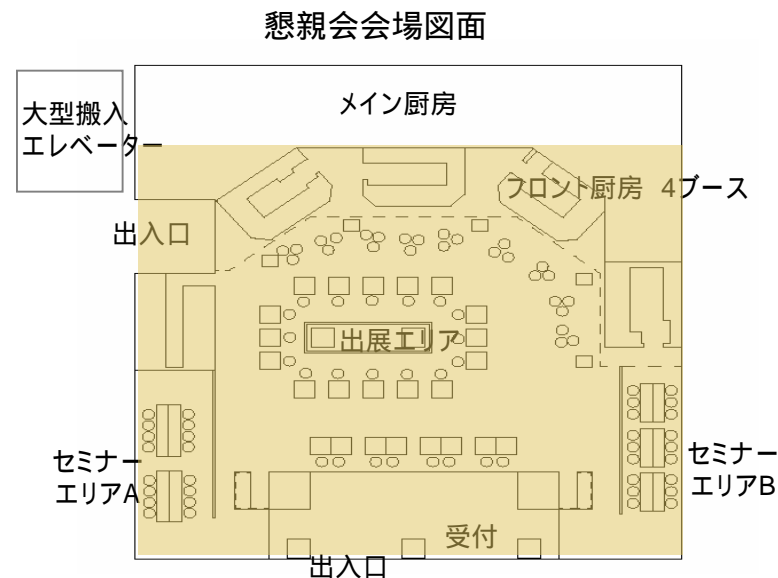
懇親会

出展者、スタッフ、関係者の方々との懇親会となります。一般の方の参加も歓迎いたします。10月31日のキックオフに向けての懇親の機会とします。

参加費 4000円
時間 平成21年8月8日 18時30分～20時30分
申込み 人数把握のために 事前のお申込をお願いいたします。
(当日の参加も受付いたします。)

お申込は お名前、所属、連絡先、参加人数を事務局までご連絡ください。

提供飲食物などのご提供、ご協力などを受け付けております。



広報・宣伝・来場促進

8月8日は0回事業として、関係者間での集客、広報を中心としております。皆様よりの広報協力を是非ともお願いいたします。

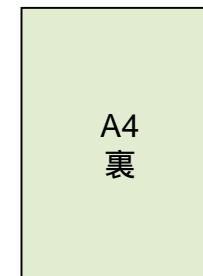
- ・NPO大江戸野菜研究会のホームページ、及び関係者ホームページでの募集
- ・屋上緑化、家庭菜園振興、市民農園振興、環境活動などの各団体、構成員への案内。
- ・UDX館内、先端ナレッジフィールド、アキバインフォなどでのポスター掲載、チラシ配布
- ・UDXビジョン(屋外大型映像装置)でのCM露出 <http://www.udx-vision.com/>
- ・UDXビル、秋葉原クロスフィールド UDXオープンカレッジ 各ホームページのご案内
- ・千代田区内の小学校等へのチラシ配布と参加依頼
- ・関連メールマガジンの発行

チラシ1(神田やっちゃん場まつり 総合チラシ)

右記のチラシを配布します。データでお渡しいたしますので
広く配布協力お願いいたします。



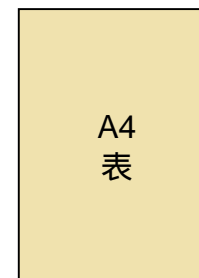
A4
表



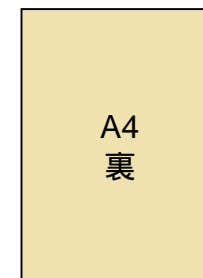
A4
裏

チラシ2(神田やっちゃん場まつり ワークショップ申込みチラシ)

セミナー、ワークショップ内容が詰まり次第、受講申込み用のチラシを配布します。
申込みフォームは次頁の申込みか、専用ホームページからも申込みができます。



A4
表



A4
裏

臨時ワークショップ・教室、セミナー参加申込み

専用WEBができるまでは以下のWEBサイトのご案内、お申込を受付しております。

FAX: 03-5297-8203 e-mail : info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 新産業文化創出研究所内 神田やっちゃん場まつり実行委員会

e-mail でお申込の際は、下記の申込内容を全てご記入の上、実行委員会事務局まで送信、または郵送してください。

ワークショップ参加申込み方法

子供向けのセミナー、ワークショップの受講者申込み用紙

子供向けのセミナー、ワークショップの受講者に対する申込み用紙です。広く、参加者募集にご活用ください。

【ワークショップ・教室、セミナー参加申込み方法】

FAX: 03-5297-8203 e-mail : info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 新産業文化創出研究所内 神田やっちゃ場まつり実行委員会

e-mail でお申込の際は、下記の申込内容を全てご記入の上、実行委員会事務局まで送信、または郵送してください。

ジュニア・ワークショップ
(子供)参加申込み

印は必須項目です。

申込者氏名(保護者) 必須		緊急連絡先TEL 必須 (参加当日に連絡が付く番号)		E-mail		
フリガナ 氏名						
住所 必須	〒			TEL	-	-
				FAX	-	-
今後、同様の催事の案内をさせていただくことについて (1.希望する ・ 2.希望しない)						
参加者氏名(フリガナ) 必須	性別 必須	学校名 必須	学年 必須	参加プログラム 必須 (で囲む・複数選択可)		
フリガナ 氏名		生年月日(西暦) 年 月 日		ジュニア1講 ジュニア4講	ジュニア2講 ジュニア5講	ジュニア3講 ジュニア6講
フリガナ 氏名		生年月日(西暦) 年 月 日		ジュニア1講 ジュニア4講	ジュニア2講 ジュニア5講	ジュニア3講 ジュニア6講

2009年8月8日分

ワークショップ参加申込み方法

一般、特定業界向けのセミナー、ワークショップの受講者申込み用紙

以下は一般、特定業界向けセミナー、ワークショップの受講者に対する申込み用紙です。広く、参加者募集にご活用ください。

【ワークショップ・教室、セミナー参加申込み方法】

FAX: 03-5297-8203 e-mail : info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 新産業文化創出研究所内 神田やっちゃ場まつり実行委員会

e-mail でお申込の際は、下記の申込内容を全てご記入の上、実行委員会事務局まで送信、または郵送してください。

その他ワークショップ
(一般、業界)参加申込み

印は必須項目です。

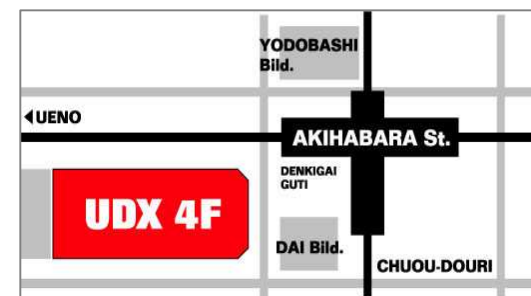
参加プログラム 必須 (で囲む・複数選択可)		一般1 一般4	一般2 一般5	一般3 一般6	2009年8月8日分	
申込者氏名 必須		生年月日(西暦)		性別	E-mail	
フリガナ 氏名		年 月 日		男性 女性		
住所	自宅 会社	〒			TEL	- -
					FAX	- -
会社名/ 団体名	所属/ 部署				役職	
今後、同様の催事の案内をさせていただくことについて (1.希望する ・ 2.希望しない)						

複数人数でのお申込は、本用紙をコピーしてお使いください。ホームページからお申込ができます。
UDXオープンカレッジの会員のお申込を受け付けております。会員登録いただきますと会員専用のセミナー等のご案内もさせていただきます。

第1回 神田「やっちゃ場まつり」実施概要（予定）

第1回 神田「やっちゃ場まつり」実施概要（予定）

- タイトル : 第1回 神田やっちゃ場まつり
- 場所 : 秋葉原クロスフィールド・UDXビル4階（先端ナレッジフィールド・UDXマルチスペース（東京フードシアター5+1））
1階UDXアキバ広場、2階アキバスクエア、2階アキバスクエア前デッキ、アキバイチ、その他
（JR線 秋葉原駅電気街口徒歩30秒 日比谷線秋葉原駅 地下鉄銀座線「末広町」駅より徒歩3分）
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 TEL:03-5297-8300, FAX:03-5297-8203
- 日時 : 平成21年10月31日（土）～ 11月1日（日） 10時～17時（収穫レストラン 17時～22時）
- 主催 : 神田やっちゃ場まつり実行委員会（委員会構成団体）、NPO法人大江戸野菜研究会、他
- 共催 : UDXオープンカレッジ事務局
- 協力 : NTT都市開発株式会社 / 鹿島建設株式会社 / ダイビル株式会社 / 株式会社クロスフィールドマネジメント / NPO法人秋葉原観光推進協会 /
- 後援 : 東京都 / 千代田区 / 農林水産省 / 国土交通省 / 経済産業省 / 文部科学省 / 環境省 / 内閣府 / （予定）
- 協賛 : （出店企業・広告掲載等） 食品メーカー / 電力・ガス会社 / 不動産会社 / 建設会社 / 設備会社 /
- 事務局 : NPO法人大江戸野菜研究会、株式会社新産業文化創出研究所、
- 来場者像 : 農業や菜園等生産に関心のある方、一般消費者、B to B関係者、関連企業等
- 来場者数 : 5,000名
- 入場料 : 無料
- 出展者数 : 200店（個人・学校・団体・公的機関・企業）
- 出店料 : 有料（第0回 参加規程参照）
- 出店説明会 : 平成21年8月8日（土） UDX4階 UDXマルチスペース



イメージ 屋上菜園



併催イベント・関連イベントのご案内

アキバグリーンフェスティバル2009 ~秋葉原から環境貢献~

会期・日時 2009年7月18日～8月23日
 開催会場 秋葉原周辺
 主催 秋葉原グリーンフェスティバル実行委員会
 共催 千代田区



UDX夏祭り

会期・日時 2009年8月6日～8月9日
 開催会場 秋葉原UDXアキバ広場

8月8日(土)にも秋葉原UDXビルのレストラン街「AKIBA ICHI」にて行われる「UDX夏祭り」。秋葉原UDX1階西側スペースにステージが設置され、様々なイベントが行われます。また、祭といえば縁日ということで、UDXに沿った通りには射的やヨーヨー釣りなどの屋台が並び、アキバ縁日も行われます。

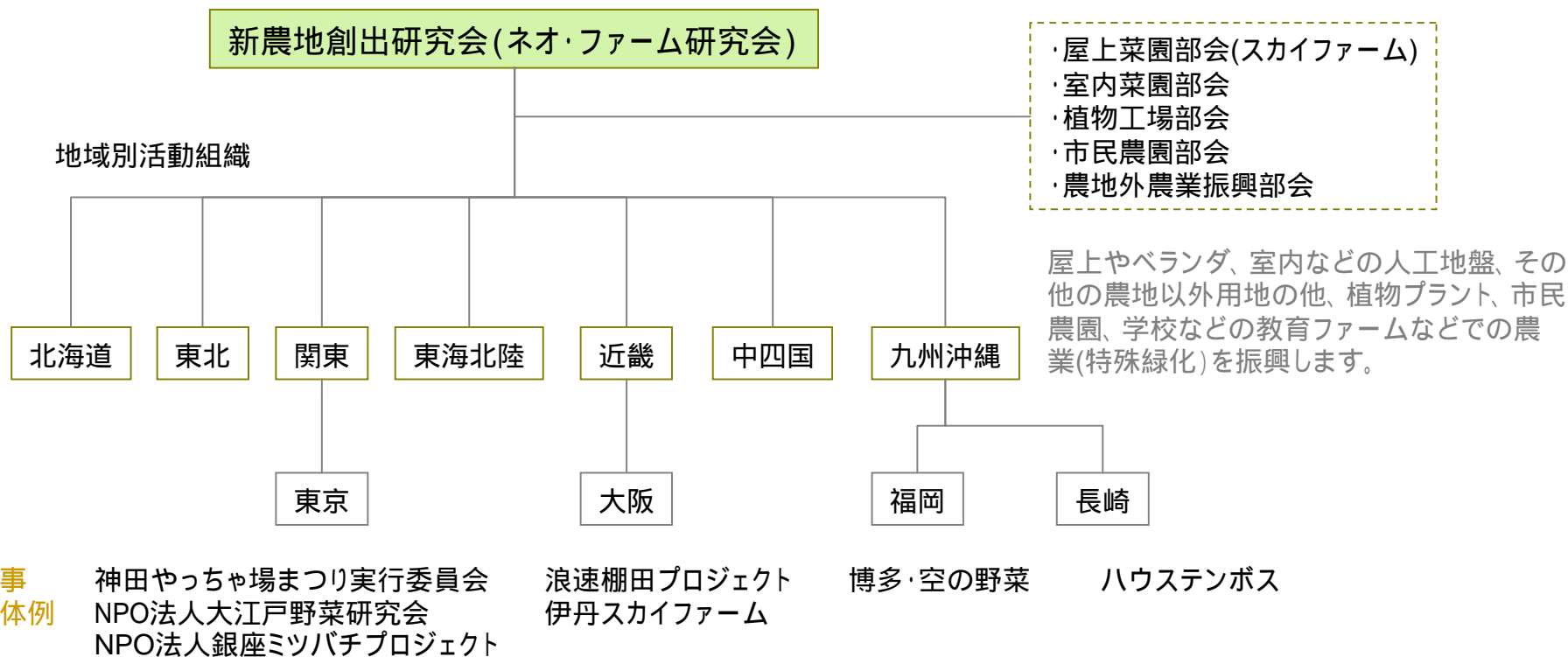


新農地創出研究会（ネオ・ファーム研究会）の立ち上げ

これまで農地として発想が無かった、また活用されていなかった農地や現農地の新たな活用方法を調査研究し、様々な学問体系や技術体系を組み合わせ、産官学、また異業種のコラボレーションにより農業のイノベーションを創出します。

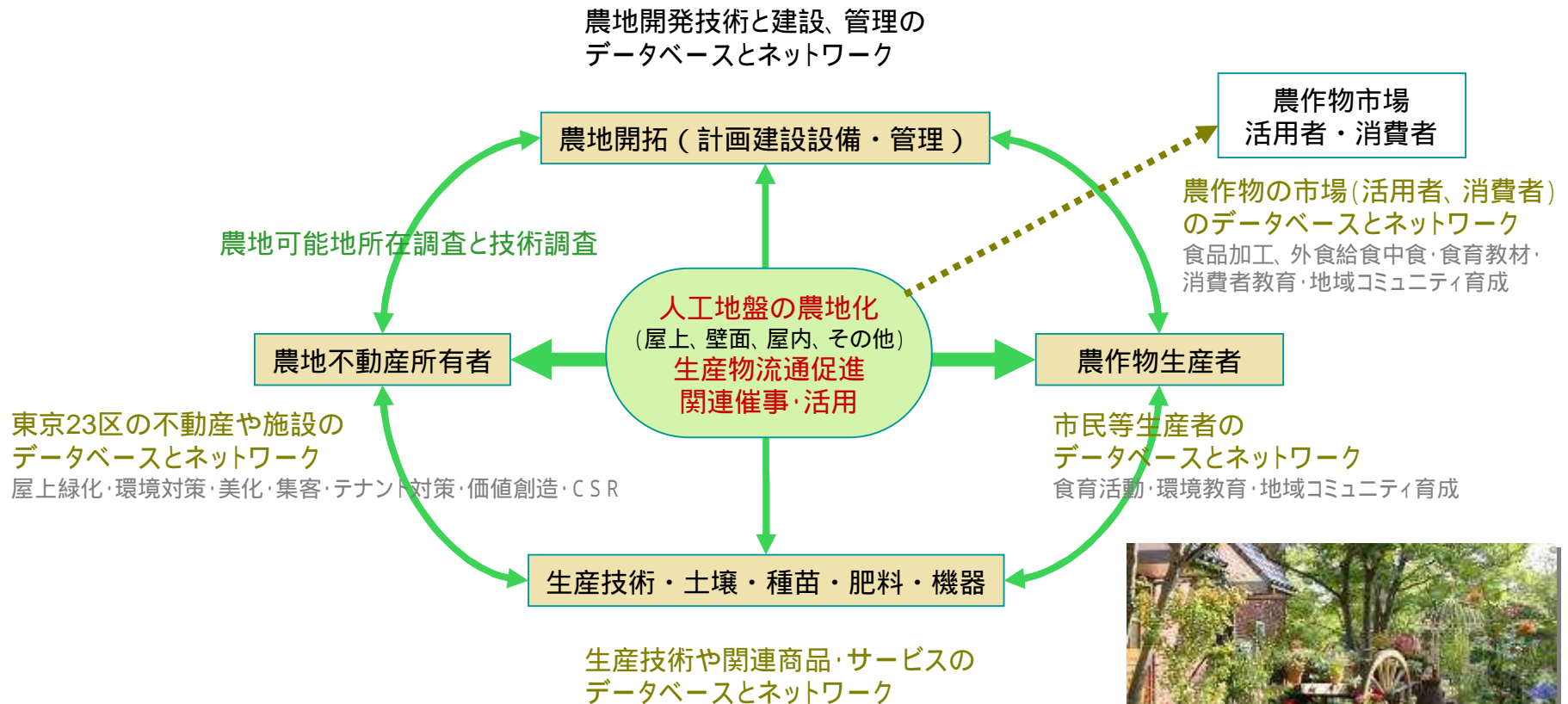
現在の農業の概念は、土地利用が農地と規定されている場所のみの考え方となります。また、農業従事者の業務となり、農地以外の宅地や商業施設、オフィスビルの公開空地や屋上緑化、壁面緑化、室内の緑化や地下のほか、公園や道路などの農業行為は含まれません。また植物工場などのプラントも同様です。

建築的にも環境的にも屋上緑化などはその技術的振興、普及を促進をしますが農業生産を振興するものでもありません。しかし、都市の環境対策、食糧自給率向上、フードマイレージ、市民のコミュニティやクラインガルテン、就農体験や研修、都市と農村とのネットワーク活動、食育などの教育現場、不動産などの価値創造や産業創出のためにも新たな概念としての食糧生産方法と都市緑化などを結びつけることが重要となります。



大江戸野菜とNPO法人大江戸野菜研究会とは・・・

東京23区の屋上などの人工地盤で無農薬・有機栽培で野菜を育て、鮮度の高い地産地消を推進するNPO法人です。人工地盤の農地としての不動産の農地化支援と管理運営としての生産や流通支援、農地と生産者、技術や製品とのマッチング支援などを通じて新たなライフスタイルの提案とその関連技術を研究していきます。



お問合せ・参加申込み

第0回 神田やっちゃん場まつり 実行委員会

NPO法人大江戸野菜研究会

大江戸野菜研究会事務局(事務局長 高汐健司)

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-16-9内神田サニービル別館5階 (株)久保工内

TEL:03-3259-4670 FAX:03-3293-4733 <http://oedoyasai.com/>

現地会場事務所

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 新産業文化創出研究所内 神田やっちゃん場まつり実行委員会

FAX: 03-5297-8203 e-mail : info@icic.jp ホームページ <http://www.icic.jp/workshop/>

会場アクセス

JR線 秋葉原駅電気街口徒歩30秒
日比谷線秋葉原駅 地下鉄銀座線「末広町」駅より徒歩3分)
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1
TEL:03-5297-8300

